

# NPOシニアしごと創造塾だより 66号

2019年/10月号

発行・監修

NPOシニアしごと創造塾事務局

〒653-0036 神戸市長田区腕塚町7-2-6

TEL 078-747-0531

NPO 法人シニアしごと創造塾の社会貢献  
理事長 斎藤一郎

NPO 法人シニアしごと創造塾の目的は会員が生きがいと社会貢献につながる各分野での活動に関する事業を行い、生涯現役のために、我々の活力の向上を図り、社会還元に寄与することにあります。

一般的に社会貢献とは、地域社会、会社、国、世界。の中にいる人々に行動によって役に立つ。たすけになる行いをして社会に尽くし良い結果をもたらすことです。さらに法人または団体、個人による公益、あるいは公共益に資する活動一般を意味しはじめから社会に資することを目的として行う直接的な社会貢献と特定の事業や行為をすることが結果として社会貢献につながる間接的な社会貢献とがある。代表的なものとしてボランティアがあります。

本題の当シニアしごと創造塾の活動と社会貢献とのかかわりについて述べます。

シニアしごと創造塾の活動に係る事業として①シニアの生きがいと社会貢献につながる学習・交流会の開催③高齢者の介護・生活支援に関する情報提供・相談事業があります。開かれた交流会でシニアしごと創造塾の毎月の活動報告と健康、神戸の情報など生活に密着したテーマについて専門家の講師を招聘し生涯学習の糧とし、機関紙に認知症予防の記事を連載して配布・啓蒙した。非常に役に立った学習であると考えています。今後も継続して行きたい。

②里山の創造と自然環境保全事業についてはあいな里山公園(国営明石海峡公園神戸地区)での活動があります。この公園の基本理念は「自然と人との共生、人と人との交流」で神戸地区のコンセプトは「里地里山文化公園」です。参画団体運営協議会に14の市民団体が加盟、その中であって当シニアしごと創造塾は、里地里山の公園創りを目的に、約1000㎡の耕作地で、景観づくりと健康志向の無農薬野菜「ヤーコン」「菊芋」「たまねぎ」「にんにく」「かぼちや」「冬瓜」「ジャガイモ」「さつまいも」

等を栽培、水田で米作りを担当 家族の来園者を広く募り、田植え・稲刈り 餅つき じゃが芋収穫体験 さつまいも収穫体験等を開催、収穫した野菜を昼食に提供。自然教育 食育として社会貢献に寄与している。

④コミュニティの場を設け情報発信と地域の活性化を図る事業

長田地域づくり活動助成を受託し長田区ふたば学舎にて夏休みに理科実験 竹細工を指導し子ども達に新しい体験から観察・記録・まとめることを学習し、知識の中を広げ積極性と自信を持たせるプログラムの内容とした。

11月ふたば学舎まちの文化祭に竹細工、消しゴムづくり、オリジナル缶バッジを作ろう。写真展と陶芸作品展 来場者総勢243名 8月藤原台青少協主催の夏休み講座竹細工で4回実施人と化学をむすぶ会に協力 参加者48名

新長田の歴史・文化と震災復興、鉄人28号について地方からの観光客及び震災学習の中学生に対し、目的別に街案内を平成21年度より継続して実施いずれもシニアしごと創造塾が編纂した再発見新長田の今昔マップを基にガイドをした。いずれも非常に参考になったとの感想を得た。

当方主催の遊楽寺子屋にて陶芸教室、書道、スマホ、パソコン相談室を実施 地域の人々が充実した生活の一翼を担っている。当シニアしごと創造塾は保有する会員のスキル及びネットワークで各種の活動が運営出来、社会貢献につながる目的を達成できたと考える。これらの社会貢献活動は我々当事者も達成感を感じ受益者もさらに継続して発展させるために会員一丸となって前進していきたいと思っています。会員皆様のご協力と積極的に参画されることを希望します。

# 会員の活動

## ガラケーを卒業しスマホに

吉川仁 理事

私もしつこくガラケーを使い続けていましたが9月についに中古スマホを入手し、ソフトバンクでユーザー登録しました。

私の希望は

1. ハイレゾ対応(高音質の音楽が聴ける)
2. ペイペイを使えるスペック

ソニー ソフトバンク Experia XZ1

三宮 ドスパラにて、¥27,900

ユーザー登録(初期費用)

SIM 単体	3221 円
基本プラン	1058 円
定額オプション(24時間かけ放題)	1620 円
スマホデビューラン1GB	1620 円
初期手数料 機種変更初期	3240 円
キャンペーン1GB専用割引	-1080 円

私はガラケーからの乗り換えと本体を安い中古を買ったので、お得だったのではないかと考えています。

今ではペイペイを使える店で、キャッシュレス決済を楽しんでいますが、10月~来年6月までの政府のキャッシュレス決済の還元も始まりましたので先日実行して確かめました。

但し近くのスーパーではまだやっていなかったもので、ライフ須磨鷹取店まで行ってきました。消費税が合計10%分がちゃんと還元されておりました。

これに加えてペイペイのキャンペーン等で1000円までの買い物で1000円のポイント還元が20回に1回の確率で当たるとかのおたのしみもあります。これは即日ではなく2週間後位にペイペイの私のお財布の中にポイント還元されたようです。

スマホをお持ちの方は、ぜひペイペイか他のアプリを試されることをおすすめします。

## バーチャル空間体験

吉川仁 理事

みなさんはテレビなどでバーチャル空間のことを見たことがありますか。私も一度体験してみたいものだと思っていて、知り合いに誘われて体験してきました。

はじめは何も書いて無い紙を、あるモニターを通してみると文章がいっぱい書かれているのを見せられました。何も書いてない紙のある空間と、文字が見えるバーチャル空間を使い分けて、白い壁や冷蔵庫のドアに写真や映像を映し出す技術だそうです。

立体的になると部屋の中に見える物のほかにも物があって、手を伸ばすと見えないプラスチックを触っている感じです。

見えない物や壁に阻止されるとドキッと慌てるものです。その部屋の中にあるものにバイアスのようなものをかけているので影響があるのですが、その範囲から出るとその影響がなくなり部屋の中からは皆見えるとのこと。つまり「魔法」が解けた感じです。

私はこの後「後遺症」なのか外に出ても普通の壁や、床に何か書いてるような錯覚を覚えて煩わしい思いをしました。

この他にモニターと手のひらに入る大きさで、ソロバン玉を2つに割った、平たい六角形のようなコントローラーを使って、ネット上で色々なサイトのバーチャル空間を試してみました。モニター、キーボード、椅子などの限られた空間にサイトが変わるごとに自分自身が移動するという体験です。あるところでは倉庫の中の一角に移動し、外からは駅のアナウンスなどが聞こえてきました。倉庫を出てトイレに行こうとしたら、バイアスが解けて元居たところに戻っていました。

# 会員のひろば

## 秋のサツマイモ掘りとランチ

あいな里山公園で我々が栽培したあずまにしきのサツマイモ収穫体験がありました。朝から爽やか 絶好の日よりで参加者62名が集まりました。超人気イベントで参加希望者190名もあり抽選にて決定しました。あ挨拶、スケジュールと注意事項を説明し歩いて10分程度の芋畑に向かった。



サツマイモのつる切作業

今日の作業はいもつるの刈り取り、いも掘りで土の中から真っ赤なサツマイモが頭を出し完成を挙げていました。家族みんなで力を合わせ、午前中に何とか作業を完了しました。

昼食はサツマイモ掘りに相応しい、芋ごはん、いもと玉葱のかき揚げ、けんちん汁、いものつるの煮物とデザートに焼きいも、マッシュマロ焼きとサツマイモ三昧でもてなしました。昼食は大変好評でサツマイモご飯のお変わりも大繁盛でした。

午後は玉葱の景品で輪投げを楽しんだ。たまねぎの景品は、お母さん方には好評でありました。

最後に彫り上げたサツマイモをお土産に午後3時前にはすべての行事をおわり、それぞれの家路についた、

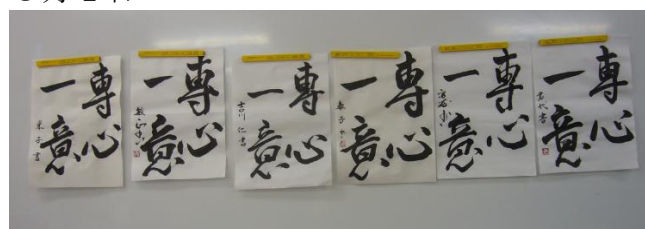
スタッフはこれから後かたづけ。今日のイベントの人は学半舎、環境わかば会、シニアしごと創造塾、の市民団体でお世話をしました。

(太田 記)

## 書道の練習の成果



8月1日



9月5日

## 陶芸の制作中



9月21日



9月21日

こんにちは 「NPO シニアしごと創造塾だより66号」からこの欄を担当させていただくことになりました廣岡敏正です。前担当者が「本」の紹介と今いろいろと社会問題として取り上げられている「認知症」のシリーズを記載されてきましたので、私もしばらく「本」について何回かシリーズで書いてみようと思います。

## 「本」について思うこと。

皆さまはお家の「本」いわゆる蔵書が増加・増殖していませんか？これ以上本を増やさずにするかが私の課題です。

その解決策としては、買わない、手放す（廃品回収、燃えるごみとして出す）方法が一番手取り早い方法なのですが・・・

しかしながら、本好きはそうはいかないのが辛いところですね。

私の場合、本が増えていく要因は以下のとおりです。皆さま場合はいかがでしょうか。

- ① 本が捨てられない。②手元に置いておきたい。
- ③子供たち、孫たちが読むかもしれない。（決して読みませんが）④いつかまた読み直すかもしれない。（一度読んだ本はまずは読み直さない）⑤珍しい本なのでコレクション（珍本、表装が素晴らしい）

⑥資料として持っている。⑦趣味（画集、図録、写真集など）に関する内容なので参考にする等々。

一言でいえば「蒐集することが趣味」と「資料情報収集」のためかも知れません。

我が家の蔵書を大きく分類しますと歴史、芸術、小説、言葉、ビジネス、その他となります。

そのなかでも特に芸術分野が大きく本棚を占めています。しかも重く分厚く、サイズも大きい。書棚に納まらないので横積み状態です。

それでも捨てられません。高いお金を払って買い求め、苦勞して古書店巡りで出会ったなど理由は色々考えられます。特に古書店で見つけた本は特別です。同じ趣味・興味を持つ同輩が持っていたという親近感が湧きうれしくなるのです。それと時代がいくら移り変わっても美意識、価値観は変わらないと思っています。

ブームものは、それぞれ時代の推移で陳腐化することもあるでしょう。でも芸術はいつの時代も変わらない。むしろ古いほど価値がでてくる？当時の表示価格より大抵は高く購入している場合もあります。私は同じ本を買うことが無いように（時々同じ本を購入する失敗をしますが・・・）蔵書リストを作成、分類するマメな性格を持っています。（笑い）

購入日、発行日、書名、著者、購入店、購入金額、

定価を分野ごとに表にして整理しています。それでもそのリストをいつも持ち歩くわけでもないのと同じ本を買ってしまうこともあります。

ネットで購入すれば安く入手できるのですが、実際手に取って見て購入する手堅い方法を探っています。

古書は出会ったその場で買い求めないと後でなどと思っていると、後日店を訪ねた時にはすでに売れてありません。何度も苦い経験して残念な思いをしました

私はこれらの本を時々うっとり眺めながら悦に入っております。

気に入った本を手に入れた時には、幸福感で心が満たされます。

50年ほど前には「本」がインテリアになる、例えば百科事典（ブリタニカなど）は応接間の書棚に金文字背表紙の重厚な事典を見てすごいと驚いたものでした。

今は情報量が圧倒的に多いのと、スピードが全くことなるので価値はどうなのでしょう。

あの分厚い百科事典まで書棚に飾っておられるご家庭があるのでしょうか。

現在はあの百科事典の運命はどなったのでしょうか。人によっては、数多くのを眺めながらお酒を飲める人がいるかもしれませんね。

それらの本（特に古書の場合）を購入する場合には素直にお店の方（大概お一人店番）によく読まれる作家とか、本の名前を聴きます。

自分で探すとなると膨大な本の山から選ぶのは大変なことです。

何度も通ううちに、顔なじみとなりいろいろとアドバイスを受けることができます。

私は一度読んで気に入った作家を見つけるとその作家のシリーズものをして読み続ける方法を探っております。そうしているうちにまた違う作家をみつけ同じように繰り返します。

しかも単庫本は高価なので、できる限り文庫本を買い求めます。

そして読み終えた文庫本は購入した店に持って行きます。そのとき少し前に買って読み終えたのでお返ししますと一言添えて無料で引き取ってもらいます。

そうすることで家に本が増えることもなく、冒頭の課題が減ります。

そこで大切なことは読んだ作品は記録しておくようにしています。スマホでブックカバーの写真を撮っておくこともあります。このひと手間が二度同じ本を買う失敗を防止できます。

最後までお読みいただきありがとうございます。続きはまた次回（記：廣岡敏正）

[hirooka-red@kkh.biglobe.ne.jp](mailto:hirooka-red@kkh.biglobe.ne.jp) まで

